

第96回メーテー五月晴の中開催!!

メーテーの1日、全国各地で労働組合が集会を開き、物価高騰を上回る賃上げなどを訴えました。支部でも愛知・京都・大阪・南大阪・福岡ブロックが参加しました。

京都

京都市中京区の二条城前で行われた全京都統一メーテーには、各業界の労働団体からおよそ4000人が集まり、支部からも京都ブロック、支部書記局11名が参加しました。はじめに、京都総評議長の梶川憲実行委員長が「トランプ政権に右往左往するのではなく、暮らしの実態に根差した賃上げを」と挨拶しました。96回目となる今年は、物価高騰を上回る大幅賃上げやジェンダー平等、中小零細企業への抜本的な支援などがスローガンに掲げられ、「今こそ賃上げ」「消費税を引き下げろ」などの宣言文が読み上げられ、全員でガンバローを三唱したあと、プラカードや横断幕をかかげて東本願寺までデモ行進し、道行く人たちに労働環境の改善などを訴えてました。



尾張



尾張分会は5月1日、快晴の白川公園（名古屋市中区）で開催された「愛知県中央メーテー」に参加しました。集会には、建交労愛知県本部等、愛労連（愛知県労働組合総連合）傘下の労働組合や政党・団体およそ2千名が参加しました。建交労からもトラック・学童保育の仲間など多数の参加がありました。集会では保育パート支部の仲間が、職場の現状を訴えました。メーテー宣言採択の後、会場から市内中心部の「広小路通り」をデモ行進しました。県下では、中央メーテーの他に、豊橋市や安城市等6ヶ所にて地域メーテーが開かれ、建交労の仲間も多数参加しました。

大阪

5月1日、快晴の中、高槻島本労連第96回メーデーが高槻市城跡公園で開催され、大阪分会からは3名が参加しました。

集会終了後、城跡公園から高槻市役所までデモ行進をし沿道を行く市民と車両のドライバーにこのメーデーをアピールしました。



南大阪

5月1日「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をつくろう。」をスローガンに第96回堺メーデーが開催されました。天候に恵まれ大仙公園に

多くの人が集まり、南大阪ブロックでは7名の組合員が参加しました。堺労連の山道議長の開会の挨拶では、物価高騰やお米の高騰、政治の問題に触れ、さらなる賃上げなど、益々、労働組合の重要性が高まっていくと訴えました。そして「最低賃金1500円を実現しよう、憲法をいかそう。」などシュプレヒコールで沿道の市民へ訴え、大仙公園から堺市役所まで行進しました

福岡

5月1日、福岡地区メーデーが天神警固公園にて開催されました。

メーデー参加者は全体で33団体の500名、福岡協議会からは今年は仕事の関係性で参加できず3名と少ない参加人数の取り組みとなりました。集会終了後は天神の街中を約30分「物価高騰を上回る大幅賃上げを」「消費税は5%に」「大軍拡・戦争する国づくりを許すな」「ジェンダー平等」など、市民の皆さんにアピールをするデモ行進に参加しました。



本村衆議院議員とすやま愛知県党副委員長と

メーデー指示中(笑)筒井書記長

憲法宣伝in高槻jazzフェス

5月3日の高槻jazzフェスに合わせ大阪分会、大陽液送分会、寿運送分会と橋本委員長の7名で憲法宣伝をJR高槻駅で行いました。当日は晴天に恵まれ、高槻jazzも行なわれていたので大変多くの人が憲法宣伝について関心を持たれてピラを受けとっていただき140枚準備したピラ1時間ほどでなくなりました。



近畿地協春闘総括会議

4月26日、奈良県亀の井ホテル大和平群において建交労近畿地協春闘総括会議が行われ、支部から筒井書記長、足立副委員長、村上酸素部会事務局長が参加しました。

この会議で筒井書記長が支部の25春闘中間まとめの発言と村上酸素部会事務局長が酸素部会の春闘報告を行いました。

ろうきんは組合員のみなさまのニーズに応えるために生活や家計をサポートする生活応援運動を開催し労働組合の自主福祉活動をバックアップいたします。

労働組合
組合員の社会的・経済的地位の向上
※組合員の生活・労働条件の向上と雇用の安定
※組合員とのコミュニケーション強化
ワークライフバランスの実現
セーフティネットの構築
組織の強化と拡大

ろうきん
生活応援運動
※はたらく人の生涯にわたるライフイベントのサポート
※北陸地区・サービスに関する調整役機能
※計画的な貯蓄・運用による資産形成の実現
生活設計
生活訪問
生活改善

R ろうきん

北海道ろうきん・東北ろうきん・中央ろうきん・新潟ろうきん・長野ろうきん
静岡ろうきん・北陸ろうきん・東海ろうきん・近畿ろうきん・中国ろうきん
四国ろうきん・九州ろうきん・沖縄ろうきん

<https://all.rokin.or.jp/info/list.html>

お近くのろうきんのウェブサイトはこちらから



見直しませんか？

事故が起った時、
相談から解決まで親切・丁寧！

- 1車検証と前契約の保険証コピーにて即お見積り！
- 2もちろん！無事故割引の継続OK!
- 3自賠責もお受けします。

興味のある方はぜひ！
ご質問&申し込みは組合事務所へ

充実の補償内容と安心のサポート 自動車共済



今すぐお電話！お見積り無料です!!

お見積りの際に、現在ご契約の自動車保険証券等をお手元にご用意ください。

西日本自動車共済

原水禁世界大会（長崎）へ 参加しよう！！



みなさん、今年は広島・長崎の被爆から80年です。核兵器使用の危険が高まる今こそ、「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ」の声を世界に広げ、核兵器廃絶への道をきりひらくために、たちあがらなければなりません。今年は8月3日から9日まで広島、長崎の二つの都市で原水爆禁止2025年世界大会を開催されますが支部では8月7日から9日まで開催される長崎に結集します。大会のテーマは、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を一人類と地球の未来のために」です。世界と日本の平和と安全を守り、核兵器のない世界を実現させるために大変重要な大会です。

世界では、平和で公正な、核兵器のない未来を求める世論もさらに大きく広がっています。昨秋の国連総会では、核兵器禁止条約は 批准国が73、署名国が94となり、条約を支持した国は127か国に上っています。

しかしながら唯一の戦争被爆国である日本政府はいまも「日本は唯一の戦争被爆国」、「核兵器のない世界は共通の目標」などと口にしながら、実際の行動では先の国連総会でも核兵器禁止条約に反対票を投じ、3月、ニューヨークで開催される同条約の締約国会議にもオブザーバーとしてでさえ参加を拒否し、アメリカの核戦略に依存しながら大軍拡を進める戦争の道を歩み続けています。それは日本国民の安全にも東アジアの平和にも逆行する極めて危険な道です。ことし、被爆80年8月の世界的行動、9月からの第80回国連総会の軍縮審議に続き、来年4月には、「自国の核軍備の完全廃絶」を「明確な約束」として誓った五つの核兵器国との約束実行が問われる第11回核不拡散条約（NPT）再検討会議がニューヨークで開催されます。

2025年世界大会は、日本をアメリカの核戦略の前線基地にすることを許さず、国民の願いと日本国憲法の精神に立った外交を求める世論を発展させるうえでも重要な大会です。

みなさん、この大会への代表として長崎に一緒に行きませんか？

世界大会への参加や代表派遣、大会成功のために積極的に参加してくださるよう心からお待ちしております。

申し込み・お問い合わせは各職場分会長、執行委員まで・・・

当面の日程<2025年>

- 5月18日 支部女性部宣伝行動（京都タワー前）
- 5月20日 組織建設推進委員學習交流集会
(オンライン)
- 5月28日 京都府本部常任執行委員会（高齢者会館）
- 6月 4日 書記局会議（支部事務所）
- 6月6日～8日
建交労フェスタin広島

第2回支部委員会

2025年5月25日 10時～

京都市
京都高齢者会館

「4階ホール」



QR コード



HomePage

関西合同支部



スマートやタブレットで読み込んで下さい。
支部ホームページに簡単に入れます。

組合員専用ページパスワード
「oideyasu」(おいでやす)

